



公募説明会資料

～フロンティア領域等でのイノベーション・エコシステム構築を推進
するための俯瞰手法の高度化に関する調査～

2025年8月20日

国立研究開発法人 新エネルギー・産業技術総合開発機構

イノベーション戦略センター 統合戦略ユニット

目 次

1. 調査の背景と目的
2. 調査の概要
3. 調査の業務
4. 応募要件
5. 提出書類
6. 今後のスケジュール

1. 調査の背景と目的

1. 調査の背景と目的

- 複雑な要素が絡みある社会課題の解決にあたっては、社会構造を変革するイノベーションである、**トランスフォーマティブイノベーション(TI)**が重視される。
- TI創出には、あるべき将来像実現を起点として、解決すべき**社会課題、必要な価値や機能、その達成手段**を逆算することが重要。
(参照:OECD先見性ガバナンス、内閣府総合知)
- TSCでは2025年7月に、Innovation Outlook ver1.0を公表。
IOでのフロンティア領域分析手法確立や分野間の垣根を超えた融合領域の検討等に課題が残る。

本調査にて、IO ver1.0の課題を踏まえた分析高度化と融合領域の探索・推進モデルの構築を目指す。

2. 調査の概要

2. 調査の概要

■期間

2025年9月中～2026年3月31日まで

■予算

2,000万円以内

■主な項目

- 融合領域等の探索・推進手法のベンチマーク調査
- ワークショップ等を通じた仮説検証
- IO ver1.0の課題を踏まえた見直し支援(全体俯瞰、ロジックツリー)
- IO ver2.0の取り纏め支援・助言・レビュー
- IOの発信と各ステークホルダーとの議論促進提言

3. 調査の業務

3-1. ベンチマーク調査

■ 国内外の政府機関や民間企業の取組みを調査

<融合領域等の探索手法>

- ・将来像や社会課題を起点として提供価値や機能、それを達成する手段に整理した**ロジックモデル**等の検討・活用
- ・組織内外の異なる分野の専門家同士、または非専門家も参画したワークショップ等の**アイディア創出法**

<融合領域等の推進体制>

- ・異なる分野間の融合領域等について、**意思決定や責任所掌**を含む実効的な推進プロセス

3-2. ワークショップ等での仮説検証

■ ベンチマーク調査結果を踏まえ、領域探索手法を検証

<ワークショップ等の実施>

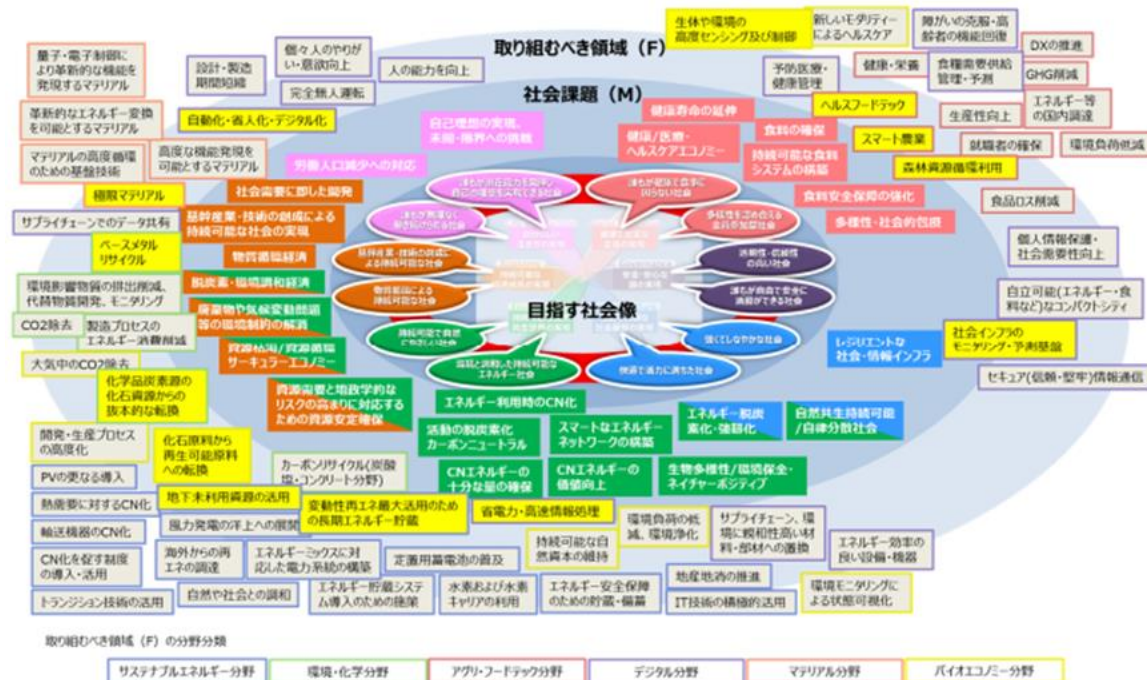
- ・NEDO内や外部から参加者を募り、ワークショップ等を実施。
融合領域等の創出や推進方法についての検討深化を目的とする。
- ・仕様記載の、ワークショップ等を3回程度試行を目安とするが、開催形式や回数については調査結果も踏まえつつ、最適な調整を図る。

3-3. IO ver1.0の見直し

■ 全体俯瞰～社会課題起点の分析手法を高度化

<全体俯瞰図の更新>

- ・IO ver1.0で整理した俯瞰図について、ベンチマーク調査の結果や、IO作成における検討資料等を見直しにより更新を図る。



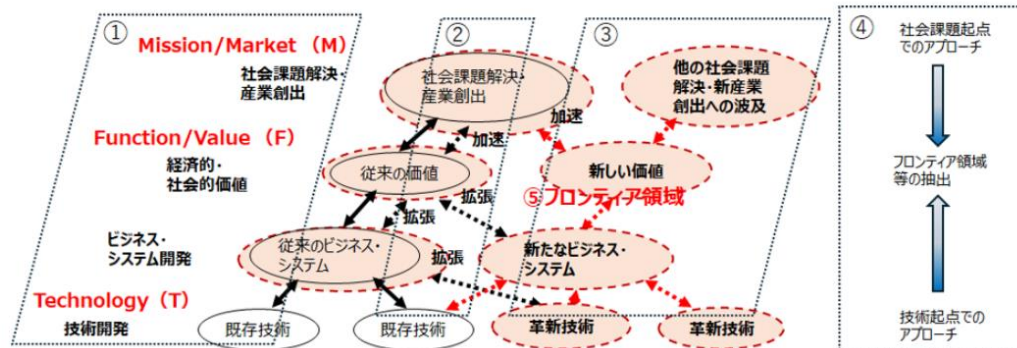
IO ver1.0における俯瞰図

3-3. IO ver1.0の見直し

■ 全体俯瞰～社会課題起点の分析手法を高度化

<ロジックツリーの更新>

- ・社会課題→必要機能・価値→達成手段を整理したロジックツリーについて、NEDOによる技術検討も踏まえ関係性を再整理する。
 - ・社会課題解決に向けた分野横断的な機能・提供価値や、従来にない技術同士、システムとの組み合わせ等、全体図を整理する。
- (例:健康寿命を延ばすといった課題に対して、腸内細菌研究とデジタル計測技術を組み合わせて、個人最適な栄養カスタマイズ等)



ロジックモデル



ロジックツリーイメージ(一部抜粋)

3-4. IO ver2.0の取り纏め支援等

■ 調査・検証した検討モデルを基に、ver2.0の策定支援

<IO ver2.0の取り纏め支援・助言・レビュー>

- ・年度内に順次骨子(ロジックモデル)、1stドラフト、2ndドラフト、最終版を作成。各分野の内容の整理・統合を通じ、俯瞰図・ロジックツリーモデルを検討。
- ・分野の垣根を超えた価値提供など、検討が不足する点には助言。
- ・なお、各内容についてはレビューを行い、校閲・校正も実施。

3-5. 効果的な発信と議論喚起

■ IOの発信の在り方、各ステークホルダーとの意見意見交換の手法について提言

- ・他事例のベンチマーク結果も踏まえ、IOの位置づけ再整理。
- ・イベントやプラットフォーム構築による各ステークホルダーとのコミュニケーション手法を検討し、提言。

4. 応募要件

4. 応募要件

次の(1)～(3)までの全ての企業・大学等とします。

(1)当該技術又は関連技術の調査実績を有し、かつ、調査目標達成及び調査計画遂行に必要となる組織、人員等を有していること。

(2)委託業務を円滑に遂行するために必要な経営基盤、資金及び設備等の十分な管理能力を有し、かつ、情報管理体制等を有していること。

(3)NEDO が事業を推進する上で必要とする措置を、委託契約に基づき適切に遂行できる体制を有していること。

5. 提出書類

5. 提出書類

以下提出書類を作成いただき、期限までに必要入力事項共にアップロードを完了させてください。

※持参、郵送、FAX又は電子メールによる提出は受け付けません。

提書書類

別添 1: 提案書

別添 2: 企業情報

別添 3: ワーク・ライフ・バランス等推進企業に関する認定等の状況

別添 4: NEDO 事業遂行上に係る情報管理体制の確認票及び対応エビデンス

直近の事業報告書及び直近 3 年分の財務諸表(原則、円単位: 貸借対照表、損益計算書)

受付期間 : 2025年8月8日(金)～**2025年8月29日(金)正午(JST)**

応募フォーム: [「フロンティア領域等でのイノベーション・エコシステム構築を推進するための俯瞰手法の高度化に関する調査」応募受付フォーム](#)

6. 今後のスケジュール

6. 今後のスケジュール

- 8月29日(金)： 公募締切
- 9月中旬頃 ： 審査結果の通知
※このタイミングで調査開始
- 11月中旬頃 ： 契約締結